

【愛全会理念】

愛全会は、全ての人を愛し、地域を愛し
高齢者医療におけるパイオニアとしての立場を堅持し、
より活力と安心のもてる社会の創成に貢献する。

愛

あい

2012.1 Vol.2

すべての人に、愛を



愛全会グループ

<http://www.aizenkai.or.jp>

謹賀新年



本年もよろしくお願いいたします。

新たな年が皆様や日本にとりまして、穏やかな優しい年でありますよう心よりお祈りいたします。

昨年中は、地域の皆様に愛全会の医療・介護・福祉サービスをご利用いただき、ありがとうございました。

また、連携させていただいております医療機関様、および介護・福祉事業所の皆様には、ご理解・ご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

2012年から2014年にかけては、人口構成の中で大きな塊を形成している、「団塊の世代」(1947年～1949年生まれの第一次ベビーブーム世代)に属する約660万人が、順次65歳に到達いたします。

高齢者人口の増加が加速する中で、慢性期医療の重要性はこれまでも増して高まり、質の良い医療・介護・福祉サービスを求める地域のニーズもさらに強まるものと思われれます。

また昨年の3月11日に発生いたしました未曾有の大震災である東日本大震災は、人々に「絆」の大切さを再認識させ、地域社会でのつながりの必要性を私たちは教えられました。

創業44年目を迎えます愛全会は、愛全病院を中核に、介護・福祉事業を展開させていただき、現在では病院・クリニック・介護老人保健施設・特別養護老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・高齢者専用賃貸住宅等の諸高齢者施設と、訪問診療・訪問看護・訪問介護・訪問リハビリやデイサービス等の在宅サービスを幅広く連携展開いたし、多くの方のご利用をいただいております。

愛全会グループは、これまでも増して地域の皆様との「絆」を大切にしまして、高齢者の方々に、安心して信頼のおける良質な医療・施設・在宅サービスを適時適切に提供させていただきまます。経営理念であります「より活力と安心のもてる社会の創成に貢献する」の実現を目指し努力してまいりますので、変わらぬご厚誼のほど、よろしくお願い申し上げます。



医療法人
社会福祉法人 愛全会
理事長 赤塚 知以



明けまして
おめでとうございます

病院長 藤本 征一郎

愛全会は、全ての人と地域を愛し、高齢者医療におけるパイオニア、リーダーとして活力と安心もてる社会の創成に努力しております。グループの中心である愛全病院は昭和44(1969)年に創立され、40年余の実績経験を積み重ねて、慢性期疾患に悩み苦しむ高齢の皆さまに、安心して療養いただけるように邁進しております。グループ内の各施設とのシームレスな連携により、退院・退所後も在宅支援サービスや介護保険・福祉施設などのご利用を通じて、安心して老後をお過ごしいたきますよう支援体制を整えております。
今年もどうぞよろしくお願いたします。

新任医師のご紹介



内科 上原 憲全



内科・リハビリテーション科 岩崎 昌弘

愛全病院診療部は、昨年9月に上原憲全医師、11月には岩崎昌弘医師を迎え、平成24年1月現在、総勢30名の医師(非常勤医師を含む)となり、診療体制が一層充実されました。
開設当初からの理念でもあります地域医療への貢献を第一に連携医療機関や連携介護施設との絆をより深めながら、患者さまにより質の高い医療の提供が出来ますよう、邁進してまいります。

外来

愛全病院の「窓口」となる外来を目指して
外来看護科長 寺本 千夏

昨年5月より外来看護科長として日々外来患者さまに携わらせていただいております。

私自身、平成21年にも数ヶ月外来にて勤務しておりました。その当時の外来と状況は大きく変わっております。
受診患者さまは増えており、即日入院を必要とされる患者さまへは一般病棟と連携し速やかに対応するとともに、随時必要な検査等の対応も行っております。このように、活気ある外来診療を行う中で愛全会施設および地域住民の皆さまに広く頼られる病院

になったと実感しております。体調のよくない時、身体のごとで不安や心配ごとが生じた時は、いつでも受診対応できる外来を目指し、外来職員それぞれが、「外来は病院の窓口・顔である」ことを念頭に置いて、患者さまお一人おひとりに安心と満足を感じていただけるよう、笑顔で優しい対応に心掛けながら、精一杯頑張っております。
今後ともよろしくお願いたします。



副院長・外来医長 金谷 聡一郎

外来は病院の窓口であり、敷居のない開かれた病院であることが大切だと思います。実際私が外来を担当して僅か1年半で急激に患者さまも増え、緊急入院にも対応できる体制が徐々に整ってきました。今後も「患者さまを決して見放さない・病ではなく人を診る」という私の理念に基づき、「何かあったらまず愛全会」を目指して日々頑張ります。
皆さま、お気軽に何でもご相談に来てください。お待ちしております。

看護部

愛全病院では、一般的な慢性疾患をはじめ、ターミナルケア、人工呼吸管理、認知症ケア、回復期リハビリテーションなどの様々な看護を、看護部長と3名の副看護部長が中心となり、看護部理念に基づき、日々実践しています。

【看護部理念・方針】

心に問う看護を

- 患者さまの意思を尊重し、期待に応えるケアができていますか。
- 常に責任や能力を振り返り、前向きに学ぶ姿勢を持っていますか。
- 周囲の人に思いやりをもって接し、信頼関係を築いているか。

【看護部目標】

- 1 患者さまの人権を尊重し、価値観や習慣、信念に十分配慮したケアを行い、かつ、個人情報保護に努める。
- 2 患者さま、ご家族の理解と同意を大切に、十分な説明と自己決定の支援をする。
- 3 医療、福祉の変化に対応できる柔軟性とチャレンジ精神を養つ。

【看護体制】

● チームナーシング

医師・看護師・介護士だけでなく病棟担当の薬剤師・栄養士・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカーが参加して、患者さまのニーズに応じていけるようカンファレンスを行いながらチーム医療を提供していきます。



多様なリハビリテーションの提供

愛全会グループは、回復期から維持期における継続的なリハビリテーションを提供しています。

愛全病院は、回復期リハビリ病棟を中心に入院患者さまへのリハビリや、訪問リハビリ・外来リハビリの提供を行っています。介護老人保健施設は、通所、入所リハビリで、マシントレーニングや脳活性リハビリを実施しています。訪問看護ステーションでは、看護師等と連携を図り訪問リハビリを行っています。

愛全会グループは、お一人おひとりのニーズに合った、細やかなリハビリテーションサービスの提供に努めています。

リハビリテーション部



愛全病院には、理学療法士(PT)31名、作業療法士(OT)31名、言語聴覚士(ST)8名が在籍しています。
特に、回復期リハビリ病棟は、専属のPT・OT総勢24名が、365日体制で患者さまのリハビリを行っています。
訪問リハビリのニーズも年々増加し平成24年1月現在、8名のPT・OTが患者さまのご自宅に伺いリハビリを行っています。

自分らしく、日々を豊かに過ごすお手伝い

豊かな自然にかこまれた「アン・ベルアミー」。新しい仲間、家族のように見守るスタッフの中で、自分らしいライフスタイルを楽しみ、毎日を送る入居者の方々にお話をお伺いしました。

新天地での出会いが
安心で楽しい毎日に

●阿部 淳子さま

住み慣れた東京を離れ、娘さまの近くへと住居を移す決心をした阿部さま。華やかで明るい雰囲気が入居されたアン・ベルアミーにご入居。約半年を過ごされた感想を伺ってみました。

「全く知り合いがいまありませんでしたので多少の不安はありましたけど、お友達がすぐにできて、食事時やその後のおしゃべりが楽しくて。元気づちうちに新天地でお友達もでき、これからの生活も安心しています」。

また、バトラーが「いつでもしゃい、おかえりなわら」と、顔を合わせるごとに声をかけてくれるのもありがたいとお話です。人との新しい出会いが、毎日を豊かにしてくれています。



▲お友達の池野さまと談笑する阿部 淳子さま (左)



バトラー
羽田 佳代

心豊かで健康に生活していただける居心地の良い雰囲気づくりを心がけています。一番大切にしているのが皆さまとの会話。相談ごとなど、何でも気軽に言っていただける、家族の一員として心を通わせていただきたいと思いますね。



支配人 赤塚 成樹

あけましておめでとうございませう。緊張のオープンから半年が過ぎ、ご入居の皆さま同士、スタッフと打ち解けていただいている様子にほっとすると同時に、より一層、お一人おひとりのお気持ちに寄り添い、尊重しながら、家庭的な温かみあふれる関係を築いていきたいと感じております。そして「ここで過ごして良かった」と思っていただけですが、これからもより上質なサービスで安心、快適な毎日のお手伝いを全力でさせていただきますので、どうぞ、よろしく願っています。



1階から7階まで階段の往復を日課とする浅井さまご夫妻

生きている喜びを感じて
運動や食事を日々楽しく

●浅井 幸吉さま・幸子さま

ご主人さまが入院中、今後のリハビリや生活の不安から奥さまが入居を決断。今はいつも人がいて、他の入居者の方も温かく見守ってくれる心強さを感じています。「本当に主人は見違えてよくなりました。おかげで私も自分の時間を楽しんでいます」と奥さま。ご主人さまも階段の往復を日課とし、月に1〜2度行われる予防訓練士の体操にも必ず参加。ワインを週に5日は飲まれるそうで「生きている喜びです」と笑う。春には真駒内公園散策など、ご夫妻で楽しい計画が進行中です。



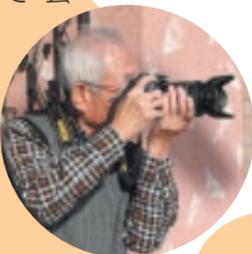
予防訓練士 池田 幸一

体力維持と病气や介護予防を目標にした、誰にでも簡単にでき、笑いながら自然に体が動いてしまう体操を考案し、指導しています。「継続は力なり」をモットーに、皆さんで楽しい時間を過ごしましょう。ぜひご参加を！

元気の源は食事！
美味しく安心が一番

●加藤 省治さま

カメラが趣味で、撮影旅行や愛好会活動を楽しむ加藤さまの元気を支えている食事。以前の高専賃は食事が口に合わず、必然的に外食ばかり。そこで食事の良さを条件にインターネットで調べ、転居を決められました。「外食代がなくなると、全体的な費用は安くなったね。美味しいし、偏食を心配していた家族もここなら安心だ。シェフや支配人に献立をリクエストして応えてくれるのも楽しいよ」と加藤さま。今、撮影旅行から帰ってきてホッとする瞬間は晩酌のビールとアン・ベルアミーの夕食になったとあふれんばかりの笑顔です。



◀夕食のおかずを肴に晩酌を楽しむ加藤省治さま



シェフ 藤田 肇明

栄養士と相談しながら、旬の食材を取り入れたヘルシーメニューを心がけています。リクエストにもどんどんお応えし、「美味しかった」の言葉をいただけるよう頑張ります。得意の煮込み料理もお楽しみに。



あたたかい町並みに建つ「さんるーむ」は
文字どおり、太陽がいっぱいです。



家庭的な雰囲気の中
安心して楽しい日々を

ゆったりとした雰囲気の中で日々
お過ごしいただきたいとの願いをこ
め、スタッフ一同「おもてなし」の
心を大切に、皆様のお手伝いをさせ
ていただいています。

施設では健康チェックを行い、趣
味活動を通じた個別の機能訓練を実
施。また、レクリエーションや農園
活動、地域の方々との交流など、楽し
く1日を過ごしていただけるイベン
トをご用意。体調の変化が見られた
場合にも、ご家族への連絡、主治医
や緊急搬送の対応など、安心の体制
づくりに努めています。

あかるい室内では、お食事や
レクリエーションが楽しめます。



平成23年7月新規OPEN!
認知症対応型通所介護
デイサービスセンター さんるーむ
「かわぞえ倶楽部」

自分らしさを大切に
より充実のサービスを

通所介護の更なる充実を目
指し、脳血管疾患・アルツハ
イマー病などによる認知機能
低下が生じている要介護・要
支援者の皆様のための新たな
施設をオープンしました。

入浴・排泄・食事などの日
常生活支援に加え、機能訓練
サービスを提供しています。
利用者様の「できることを応
援」し、「できないことをお手
伝い」する、家族的な関わり
とお一人おひとりの人格を尊
重した「自分らしい」生活を
支援いたします。



種類豊富なランチは500円と
魅力的なお値段。行事のときは
特別メニュー(850円)も。

ボランティアによるコンサートや
伝統芸能など季節ごとのイベントも
楽しみのひとつ。ご近所の保育園の
園児とのふれ合いも行われてます。



今年もよろしく
お願いいたします😊



さんるーむ管理者
橋本 伸一

「昨日から楽しみでさ」「ここに来るとホッとするよね」。そんな時の皆様の笑顔が私たちの最大の喜びです。今後もゆったりとお過ごしいただける空間、明るく家庭的な雰囲気を信頼できるスタッフと共につくり、皆様の想いにお応えできる日本一のデイサービスセンターを目指します。

思いやりとやさしさ

特別養護老人ホーム
サン・グレイス
〒005-0813 札幌市南区川治13条2丁目5-22
代表 011-571-2851



新たな年を迎え、ご利用者さまは益々健康で長寿でありますこと、「龍」がごとの活躍を職員一同ご期待申し上げます。

施設長/佐藤 要

安心・安全
良質なリハビリ空間

介護老人保健施設
アートヒルズ
〒005-0849 札幌市南区石山837-27
代表 011-592-8500



明るく豊かな在宅生活に向け、お一人おひとりの想いに添ったリハビリやケアサービスをご提供いたします。

施設長/小林 毅

地域に愛される
施設づくり

介護老人保健施設
リラコート愛全
〒005-0813 札幌市南区川治13条2丁目4-45
代表 011-571-7151



出会いと絆を大切に地域の皆さまに愛される、チームケアの整った「憩いの場」作りに努めて参ります。

施設長/小森 吉夫

恵まれた自然環境で
自分らしい生活を

養護老人ホーム
静山荘
〒005-0849 札幌市南区石山837-21
代表 011-591-5532



館内には、ご利用者全員の笑顔の写真が飾られております。この笑顔を大切に、全職員で支援させていただきます。

施設長/森谷 靖

喜びあふれる生き方
みつけてください

高齢者総合福祉施設
アビターレ
〒062-0932 札幌市豊平区平岸2条2丁目1-1
代表 011-821-7000



おかげさまでもちまして、開設7年目を迎えます。今後も皆さまに愛される施設運営に取り組んで参ります。

施設長/神田 耕志

みなさまの想いに
お応えいたします

介護老人保健施設
ガーデンハウスくりやま
〒069-1513 夕張郡栗山町朝日4丁目9-33
代表 0123-72-2600



快適な療養環境と専門のスタッフが、皆さまのご利用を心よりお待ちしております。

施設長/小岩 宏

住み慣れたご自宅での
生活を続けるために

在宅ケアセンター
総合在宅ケアセンターみなみ
〒005-0814 札幌市南区川治14条2丁目1-36
代表 011-572-5000



ご自宅で暮らす皆さまお一人おひとりの生活に合わせて、個性豊かなスタッフがお手伝いしてまいります。

副センター長/由井 康博

自分らしく暮して
いただける空間

介護ホーム事業部
グループホーム事業室
〒005-0813 札幌市南区川治13条2丁目1-47
代表 011-578-1133



いつまでも自分らしく生き生きと過ごしていただけるように、お手伝いさせていただきます。

室長/高橋 寿生

プラスαの安心生活

ケアハウス
ローザガーデン
〒005-0849 札幌市南区石山837-46
代表 011-591-5532



ご入居の皆さまの今までと今、そしてこれからを大切に、共に歩いて行けるよう職員一同努力いたします。

施設長/森谷 大栄

住み慣れたご自宅で
自分らしく生きる

在宅ケアセンター
在宅ケアセンターまこまない
〒005-0014 札幌市南区真駒内幸町1丁目3-1
NTT真駒内ビル 1F 代表 011-582-7000



ご利用者さまが、住みなれた自宅で自分らしく生活できるように、共に考えサポートさせていただきます。

センター長/長谷田 めぐみ

住み慣れたご自宅で
笑顔で生きる

在宅ケアセンター
在宅ケアセンターとよひら
〒062-0932 札幌市豊平区平岸2条1丁目7-13
アーク88 2F 代表 011-816-5500



ご利用者さまが笑顔になれるようチーム一丸となり頑張っております。今年もよろしくお願いたします。

センター長/西村 弘美

愛着のある自宅での生活
を続けられるように

在宅ケアセンター
在宅ケアセンターちゅうおう
〒064-0820 札幌市中央区大通西28丁目3-30
代表 011-632-6000



ご自宅で生活するご利用者さま、ご家族さまに安心と元気を届けられるよう、今年も笑顔で努力してまいります。

センター長/勝見 夔

24時間体制と地域連携の強化と充実で
患者さまとその家族の信頼に応えたい



クリニックあい
所長 角田 了

「クリニックあい」は、通院が困難、あるいは自宅や施設に居ながら治療を希望される患者さまのニーズにお応えする在宅訪問診療を専門に行っています。11年8月、角田所長着任後は、さらにきめ細やかに対応できるよう、24時間体制で電話相談や訪問などを行っています。

「病气や障害の有無に関わらず、高齢者にとって一番安心できる場所」はご自宅です。住み慣れた環境の中で、安心して過ごしていただけるようにお手伝いするのが私の仕事。実際にお宅へ伺うので家庭環境を把握し、生活改善アドバイス、容体に応じた医療福祉施設の紹介などを適切に行うことができます。また、患者さまだけでなく、ご家族のお話をきちんと伺うことで、信頼関係を築き、精神面のケアも行っています」と、角田所長。地域医療の更なる充実を目指し、看護ステーションとの連携をより深め、痛みの緩和ケア、看取りにも取り組んでいます。

信頼の深さが安心の療養生活につながる

「クリニックあい」では、月に2回程度、計画的な訪問診療を行い、必要な処置や薬を処方。医師と看護師が、診察や患者さまのサポートを行っています。

豊平区にお住まいの長尾さまは、糖尿病等で体が不自由になり、入院。退院後に皮膚炎も発症し、奥さまの苦勞を見かねた遠方にいる娘さまたちからは入院加療を勧められたそうです。が、ご夫妻が在宅治療を希望、

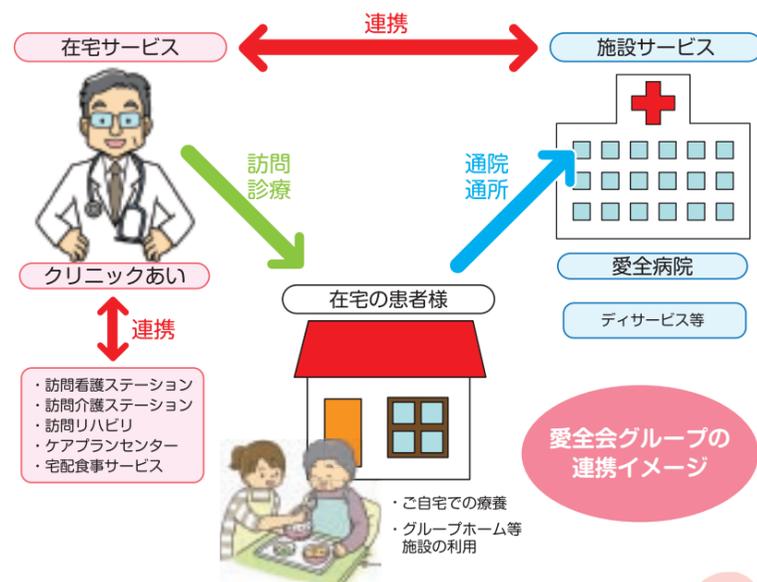


▲長尾さまご夫妻

約半年前からクリニックあいを利用されています。医師がご主人さまの診察や検査結果を報告。看護師は血圧測定や奥さまからご主人さまの様子を聞きます。「自宅でゆっくり診ていただければ先生や看護師さんが優しく、食事や運動も指示に従い、今は食卓に移動して食事ができるようになったんです」と嬉しそうなお奥さま。「がんばったね。日本の奥さんでしょ」と看護師が言つと、「宇宙一だ」とご主人さま。長尾さまご夫妻と医師・看護師の確かな信頼関係は、療養生活の安心につながっています。

訪問医療と訪問看護
連携で広がるサービス

「訪問看護ステーションみなみ」は、現在常勤6名、非常勤4名の看護師が自宅へ伺い、医療行為、相談対応を24時間体制で行っています。南区の担当エリアは、年々独居や重い介護を必要とされる高齢者が増え、訪問看護のニーズは更に高まるでしょう。訪問看護師は、看護師としての知識と技術はもちろん、コミュニケーション能力が必要で、まずは患者さまに「相



訪問看護ステーションみなみ
看護所長 小谷 喜久代

談しやすい」「安心だ」と思っていたり、それが適切な看護、利用者さまの生活の質の向上につながるという。今までも主治医に相談しながら訪問看護を行ってきましたが、「クリニックあい」の医師や看護師とより深く連携をすることで、往診や診療相談など、利用者さまにとっても私たちを介して窓口が広がります。スタッフ教育の充実、そして診療と看護の役割分担をしっかり行い、より充実した看護サービスをご提供していきたいと思っています。



優しい医療・介護に努めます。
 私たちは人間愛と責任感に基づく

医療機関

愛全病院

〒005-0813 札幌市南区川沿13条2丁目1-38
 代表 011-571-5670

クリニックあい

〒005-0812 札幌市南区川沿12条2丁目5-7
 代表 011-572-3055

介護老人保健施設

リラコート愛全

〒005-0813 札幌市南区川沿13条2丁目4-45
 代表 011-571-7151

アートヒルズ

〒005-0849 札幌市南区石山837-47
 代表 011-592-8500

ガーデンハウスくりやま

〒069-1513 夕張郡栗山町朝日4丁目9-33
 代表 0123-72-2600

福祉施設

サン・グレイス(特別養護老人ホーム)

〒005-0813 札幌市南区川沿13条2丁目5-22
 代表 011-571-2851

アビターレ(特別養護老人ホーム/グループホーム/通所介護)

〒062-0932 札幌市豊平区平岸2条2丁目1-1
 代表 011-821-7000

静山荘(養護老人ホーム)

〒005-0849 札幌市南区石山837-21
 代表 011-591-5532

ローザガーデン(ケアハウス)

〒005-0849 札幌市南区石山837-46
 代表 011-592-8000

デイサービスセンター

さんるーむ

さんるーむ「かわぞえ倶楽部」(認知症対応型通所介護)

〒005-0813 札幌市南区川沿13条3丁目3-10
 代表 011-578-1133

グループホーム

グループホーム事業室

〒005-0813 札幌市南区川沿13条2丁目1-47
 代表 011-572-8500

札幌市南 区: **こがね虫の家** / **アン・ベルアミー**
ひだまりの丘 / **てんとう虫の家** / **華** / **幸**

札幌市豊平区: **アビターレ**

札幌市中央区: **舞** / **ハートハウス南円山**

夕張郡栗山町: **おおむらさき**

高齢者専用賃貸住宅

アン・ベルアミー

〒005-0801 札幌市南区川沿1条1丁目2-30
 代表 011-572-2525

在宅ケアセンター

- ・訪問看護ステーション
- ・ヘルパーステーション
- ・ケアプランセンター

総合在宅ケアセンターみなみ

〒005-0814 札幌市南区川沿14条2丁目1-36
 代表 011-572-5000

在宅ケアセンターちゅうおう

〒064-0820 札幌市中央区大通西28丁目3-30
 代表 011-632-6000

在宅ケアセンターとよひら

〒062-0932 札幌市豊平区平岸2条1丁目7-13 アーク88 2F
 代表 011-816-5500

在宅ケアセンターまこまない

〒005-0014 札幌市南区真駒内幸町1丁目3-1 NTT真駒内ビル 1F
 代表 011-582-7000

在宅配食サービス

ハートフルディナーサービス

〒062-0932 札幌市豊平区平岸2条9丁目2-1 マインコーポ平岸 1F
 代表 011-818-8000